

指導員だより

Vol.3
H26.1

農村環境保全指導員(村山市)

猪藤 英雄さん

農村環境保全指導員とは？

ふるさとの「水」や「土」を保全する地域活動を指導する人で、県内全市町村で活動中です。

じゅんさい沼を守る

全国的にも少ない天然のじゅんさいが採れる村山市のじゅんさい沼。

その保全に取り組んでいるのが猪藤指導員です。村山市EMエコクラブの会長を務め、メンバー40名と共に環境保全活動を行って5年目になります。

しかしながら、近年は沼の水質悪化が見られ、じゅんさいの生産量も減少傾向にあることから、水質改善を求めて3年前からEMだんごを自ら作り、9月にじゅんさい沼南側にある下堤に投入しています。

その結果、少しずつではありますが、水質が良くなりじゅんさいが増えたという効果が見られました。沼の状態を良くするには大変時間はかかりますが、猪藤指導員はこうした活動をコツコツと続け努力しています。そんなじゅんさい沼では、6月上旬～8月上旬頃にじゅんさいの手摘みを体験することが出来ます。自分で摘んだ天然のじゅんさいを味わってみませんか。

じゅんさい沼をきれいに ～沼の生態系を復活させよう～

【写真】じゅんさい沼

EMだんごとは?? 土壌改良を目的に開発された有用微生物群を応用したものを泥に練りこんで団子にし、発酵・乾燥させたもの

じゅんさい沼では、今ではあまり見られなくなった、イトトンボやメダカ、珍しい昆虫などを見ることが出来ます。沼の水質改善を行って、じゅんさいを守ると共に、生態系をもっと復活させたいと思っています。



猪藤指導員



【写真】じゅんさい沼にEMだんごを投入するEMエコクラブのメンバー(9月)

(裏面に続く)

隼の瀬を守る会

猪藤指導員が活動している地域に「隼の瀬を守る会」があります。村山市富並の小滝集落の人たちで会を立ち上げ、隼の瀬付近の草刈り、泥上げ、トイレ掃除、桜の木やおきな草の植栽など、たくさん環境保全活動を行っています。

毎年8月中旬から10月までの間と、2月に開催される山の内の雪まつりに合わせ、隼の瀬対岸をライトアップしています。

気持ち良くきれいな隼の瀬を見て欲しいという気持ちで地域の人々が協力し合いながら活動を行っています。



【写真】隼の瀬の望眺公園にておきな草の植栽をしているところ



【写真】じゅんさい沼のほとりで生物調査を行っている子供達

子供たちの活動

猪藤指導員は、村山市富並地域の子供たちを対象にした「わんぱく広場」という組織にも支援を行っています。その子供たちが毎年じゅんさい沼で生物調査や、じゅんさい摘み体験を行っています。沼には今ではなかなか見られなくなった生物もいるので、子供たちにとってはとても楽しみでわくわくする行事となっています。

じゅんさい摘み体験では猪藤指導員が、ふねの漕ぎ方やじゅんさいの摘み方の指導を行っています。

じゅんさい沼は、子供たちにとっても大切な、そして楽しい活動の場になってきています。

《花*花ネットワーク》

「花」をきっかけに交流しましょう！

花の見どころ情報のほか、種苗のおすそわけ、栽培アドバイス、・など、指導員同士のネットワーク化を進めていきます。

コスモス街道

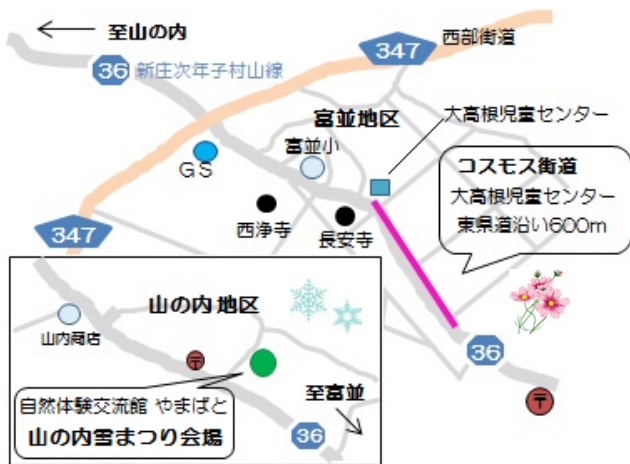
場所…県道新庄次年子村山線沿い

村山市富並中原地区

見ごろ…9月下旬～10月中旬

問合せ…0237・57・2001

(村山市大高根地域市民センター)



農村環境保全指導員の活動などに対する問合せ窓口があります！

「指導員さんに聞きたいことがある」「もっと違う活動をしてみたいけど、何をしたいかわからない・・・」聞きたいこと、困ったこと等があれば何でもご相談下さい。

【問合せ先】 村山総合支庁産業経済部農村計画課 企画担当

TEL : 023-621-8159 FAX : 023-621-8463

Mail: ymurayamanokei@pref.yamagata.jp



お知らせ

「第25回 山の内 雪まつり」

日時…2月22日(土) 開場15時

会場…山の内自然体験交流施設「やまほと」

内容…スノーモービル・バナナボート無料

体験、雪中田植え、おおさいとう、

村山市の特産品販売・かいち・山

菜うどん・煮込み・こんにやくなど

販売

問合せ…0237・57・2001

(村山市大高根地域市民センター)